

□利用実証提案書  
■利用実証計画書

平成 27 年 7 月 8 日 Ver.1

テーマ	森林調査における QZSS の利用に関する実証	
実証参加機関 (共同機関)	株式会社 国土開発センター	
目的	QZSS により森林調査業務での位置取得の効率化を検討	
期間	全体	2015 年 08 月 01 日 ~ 2016 年 09 月 30 日
	時間・頻度	<ul style="list-style-type: none"> <li>●時間: 16 時~17 時</li> <li>●頻度: 8 月 10 日~8 月 30 日の間 数日</li> </ul>
実施場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地名: 石川県／輪島市(都道府県、市町村を跨ぐ場合はすべての場所を記載)</li> <li>●環境: 森林</li> <li>●その他: 雨天中止 (例: 豪雨でも実施、気温-10℃の寒冷地屋外で実施等)</li> </ul>	
構成 ※必要に応じて構成 図等を次ページ以降 に添付	<ul style="list-style-type: none"> <li>●システム全体構成 QZ1 で測位。 QZ1 とスマートフォンを Bluetooth にて接続。 スマートフォンにて軌跡を取得。</li> <li>●データ処理 PC(GIS)にて軌跡を図化。</li> </ul>	
内容 ※必要に応じて次ペ ージ以降に添付	<ul style="list-style-type: none"> <li>●実証概要 実証構成を用いて実証概要の説明を記載。下記の内容は記載すること。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・端末設置状態: リュック上部に QZ1 を設置。</li> <li>・調査員がリュックを背負って徒歩にて移動。</li> <li>・所有する森林を囲む範囲を移動。</li> <li>・取得するデータ: NMEA データ</li> </ul> </li> <li>●実証の確認及び評価(利用効果の定量的評価方法) <ul style="list-style-type: none"> <li>・地図へのマッピング(一般地図、航空写真、Google map 等)</li> <li>・他の方式での測位結果との比較(衛星測位、測量等)を検討中</li> </ul> </li> <li>●確認時期 <ul style="list-style-type: none"> <li>・後処理</li> </ul> </li> </ul>	
受信信号	<ul style="list-style-type: none"> <li>●使用する測位信号名を記載 <ul style="list-style-type: none"> <li>・GPS: L1C/A</li> <li>・QZS: L1C/A、L1-SAIF</li> <li>・その他: 他の衛星システム、屋内測位システム等</li> </ul> </li> </ul>	
受信設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>●使用する測位信号受信機などを記載 <ul style="list-style-type: none"> <li>■貸与品目／数( QZ1 <span style="float: right;">／ 3 )</span></li> <li>□持込品目／数( <span style="float: right;">／ )</span></li> </ul> </li> </ul>	
ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> <li>●測位結果確認ソフトウェア</li> <li>■ソフトウェア名称／概要 SIS / <a href="http://www.informatix.co.jp/sis/">http://www.informatix.co.jp/sis/</a></li> </ul>	
実証前の要求事項		
実証時の要求事項		
実証後の要求事項		
その他		

■ 実証システム構成

